



地方が気になる子  
コミュニティ  
～移住もありかも～

協力：JOIN

地方が気になるコミュニティ ～移住もありかも～（協力：JOIN）  
ご協賛概要書

2023年1月

産経新聞社

テレワークの増加によって、移住に対するハードルは少しずつ下がっており、ライフスタイルが数年前と比べても大きく変化しています。また、JOIN（一般社団法人 移住交流推進機構）の加入企業も増加しており、自治体への移住問い合わせも大きく増加するなど、移住についての情報ニーズも飛躍的に高まっています。

しかし、現状の移住に関するメディアは少なく、現存するものも移住をしようと既に決めている人向けなど、限られた層がターゲットのものが多く、「地方は好きだけど移住まではまだ考えていない」「漠然と興味はあるが、正直どんなものかはわからないし不安」というマジョリティを掴み切れていないのが現状です。

そこで、産経新聞社は、地方や移住に少しでも興味のある人が集まり、地方の魅力に触れたり、地方や移住について情報交換をしたりする中で、地方で暮らす楽しさを知り、移住が生き方の中の一つの選択肢にあがる人が増えるような場を醸成し、地方へ興味を持つきっかけを作るオンラインコミュニティ「**地方が気になるコミュニティ ～移住もありかも～**」を**2022年2月より運営しております。**

地方についてさまざまな角度から語り合う中で、地方での生活や移住への理解を深め、「移住もありかも」と思える場、自分らしい暮らし方や居場所を考える“きっかけ”となる場を目指します。



# 自治体様、企業様のお悩みに応える新しいツール

移住ツアーや地域おこし  
協力隊を募集しても人  
が集まらない



「関係人口の増加」を  
掲げるものの、何をやっ  
たらいいのか手探り状態



一生懸命町をPRするも  
の、なかなかメディアに  
は取り上げてもらえない



うちの市の特徴や  
魅力って、どこにあ  
るんだろう？



- 運営主体：産経新聞社
  - 運営協力：JOIN
  - 登録ユーザー数：約13,000人
- 2022年2月より運営！



地方に関する情報も  
随時発信しています！  
きっかけ取材班@地方支局



## 上記のようなお悩みに応える新しいツール 地方が気になるコミュニティ

# 地方が気になるコミュニティの特徴



## ①コミュニティのユーザーは、地方に少しでも興味のある人約**13,000人！！**

地方に関しては、「地方が好きで何らかに関わりたいが、自分にあったペースがいい」「漠然と移住に興味はあるが、正直どんなものかはわからないし不安」というのが都市に住むマジョリティの感覚です。本コミュニティには、少しでも地方に興味のある人が集っており、**地方の魅力に触れたり、地方や移住について情報交換をしたりする中で、地方と関わる生き方や、移住が選択肢にあがる人が増えるような場を醸成**、地方へ興味を持つきっかけとなる場として成長しています。

## ②新聞社が運営しており、貴市区町村のPRに直結しやすい

近年、コミュニティを運営している会社はさまざまありますが、新聞社系は産経新聞社のみ。**メディアが運営しているので、どうしたら普通の人に興味を持ってもらえるか、記事になりやすいかを熟知**しており、貴社サービス・商品や、貴市区町村のPRと並行して施策を行うことが可能です。



## ③貴社サービス・商品、貴市区町村の魅力をユーザーと一緒に掘り起こせる！

本コミュニティは、**ユーザーから書き込まれるコメントが貴重な財産**になっています。貴社サービス・商品や、貴市区町村についてユーザーに語っていただき、そのコメントを分析することで、ユーザーに貴社サービス・商品、貴市区町村の魅力を伝えながら、**見出しになるようなキーワードを一緒に掘り起こす**ことが可能です。書き込まれたコメントは、次年度の施策やパンフレットなどに生かすこともできます。

## ④さまざまな規模の予算に対応可能！

メディア系だと費用が高そう、予算もあまりないし…というのはよくある悩み。本コミュニティは、コミュニティの施策やツアー、体験取材、リアルorオンラインイベント、メディア露出などを組み合わせ、**数十万円規模から1000万円超規模まで、ご予算を最大限に生かせるプランをご提案**させていただくことが可能です。

# 地方が気になるコミュニティ 会員属性について

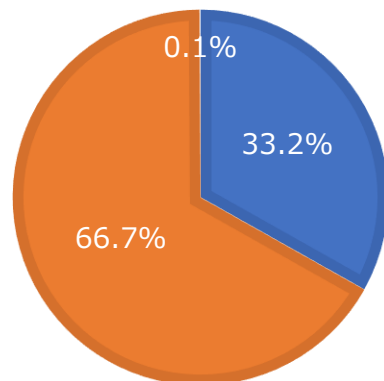


下記は2022年2月時点のきっかけの会員属性になりますが、類似した属性になることが予想されます。  
30～40代の女性が多く、関東在住を中心とした都市圏の方、会社員（または公務員）の方の割合が多くなっています。

## 居住地域

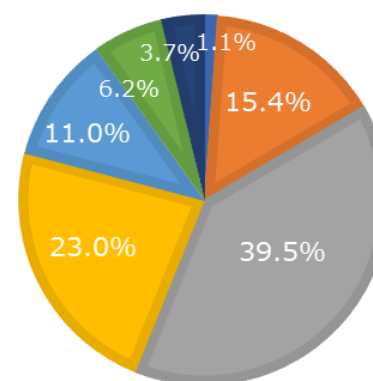
北海道	2.5%
東北	6.3%
関東	43.9%
中部	15.6%
関西	14.0%
中国	5.4%
四国	3.9%
九州	7.9%
沖縄	0.6%
海外	0.0%

## 男女比



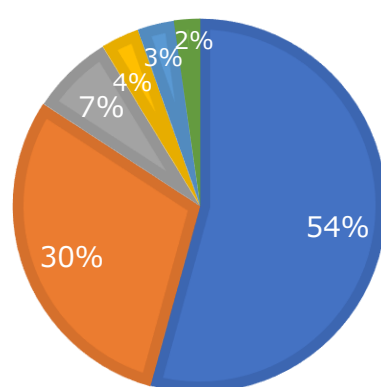
■ 男性 ■ 女性 ■ その他

## 年齢



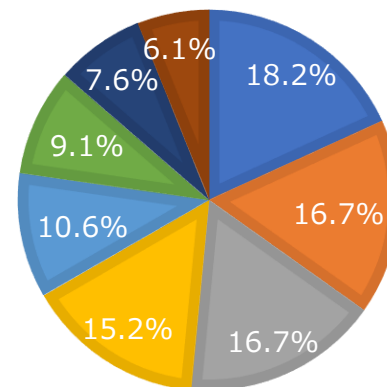
■ 10代 ■ 20代 ■ 30代 ■ 40代 ■ 50代 ■ 60代 ■ 70代以上

## 職業



■ お勤め（会社員・公務員など） ■ 主婦（パート含む）  
■ 自営・自由業 ■ 学生

## 関心があるニュース



■ 生活に関連するニュース ■ 事件や出来事のニュース ■ 経済ニュース  
■ 科学・文化ニュース ■ 海外ニュース ■ 政治ニュース  
■ スポーツニュース ■ 芸能ニュース





ひたちなか市にまつわるエピソードや感想など、ぜひたくさんお寄せください！

**from:ALLENさん**

「ひたち海浜公園」のネモフィラは 有名ですね！ 自然や公園が多く 住むには心地よく 魅力的だと思います。

**from:ぼんさん**

10年以上前ですが、1回ネモフィラ見に行きました。本当にきれいだったなあ。また行ってみたいです。移住先としても、適度に都会なのは、個人的にはすごく魅力的ですね。若い方や、子供が小さいファミリーに人気がでそうだなあと感じました！

**From:yu1208さん**

やっぱり、海浜公園ですね！あの環境が日常にあって、子供と一緒にお休みの日に海浜公園でのんびり過ごせるなんて、なんて贅沢なんだろうかと

**From:きいろいとりさん**

WELCOME！こだわりさんの動画見ました。市民の6割以上が他県や他市区町村からの転入者というのは、それだけ暮らしやすくて人が集まるところなのかなと勝手に想像しています。動画がとても見やすくて驚きました。日帰りでもまずは行ってみたいくなります👍

**From:つむぎさん**

地方に住んだ時に少し不安に感じるのは利便性がどうかというところでした。ちょうどよく暮らせそうな環境が整っていそうですね。週末の2-3日など、旅行とはまた違った感じで過ごしてみたいです

**from:mikaさん**

公園が多く おしゃれなカフェがあり 都心と自然の環境があり 過ごしやすいところですね

**from:mariさん**

ネモフィラを見に行きたいなと思いながらなかなか足を運べていませんでした。4月の見ごろにあわせて今年こそは行ってみたいです。今はほぼペーパードライバーで車の運転は年末年始に家族で出かける時のみ。広々とした駐車場は運転のプレッシャーが少し和らぎそうです。

**From:太陽のトコさん**

いつか行きたいと思っているネモフィラの花畑。

青空の中に白い雲が浮かび 一面に咲く青いネモフィラの花畑。想像するだけでワクワクします。

絵具を持って、その風景をお絵描きしたいです。

お花が咲き誇る季節に いけるといいなあ。

あ、ほし芋は好物なので お土産に買って帰りたいです。



## 株式会社LIFULL様

LIFULL様の展開するサブスクリプションのサービス「LivingAnywhere Commons」に関して、今と理想の働き方・暮らし方について、サービスに関する紹介投稿について、計2回の投稿を入れ、簡易分析を実施しました。本コミュニティのユーザーは、自治体情報だけでなく、地方に関する企業の商品やサービスについても非常に興味関心が高く、さまざまな情報を得られることを歓迎している様子が見てとれます。

【教えて！】今の働き方・暮らし方と、やってみたい働き方・暮らし方は？

【気になるサービス】場所にしばられないで働き、暮らす「LivingAnywhere Commons」とは

from: きっかけ教材所@地方支局さん 2022年05月16日 18時31分40秒

【教えて！】今の働き方・暮らし方と、やってみたい働き方・暮らし方は？



こんにちは！**きっかけ教材所@地方支局**です。

朝も晩も、通学業務に突っ込んだ方も多かと思いますが、  
通勤通学に毎日悩まれています。なんて方もいらっしゃるかも！

そこで、今回は、皆さんの**「働き方・暮らし方」**について、お伺いしたいと思っております。

(1) では、**現在の働き方・暮らし方** (在宅勤務主体、通勤必須、趣味中心の生活、田舎でのんびり暮らしている...など) を

(2) では、**やってみたい働き方・暮らし方** (ワークションをしてみたい、場所に縛られない暮らしをしたい、毎日好きな場所で働きたい、情報は興味を喚起できるところにしたい...) をぜひご投稿ください！

例えば・・・

(1) 会社員ですが、子供を保育園に通ったあと、休日は出勤しています。ただ、リモートワークの体制も無いので、会社に付かない勤務も徐々に増やしてみたいです。  
(2) ワークションをしてみたいです。夏休みは田舎で子供を遊ばせながら自分は日中だけ仕事...とかしてみたいです。

(1) 定年後の職業なので、通勤は必須です。リモートワークできる人がうらやましいですが、遠くは通勤の辛さや通勤費の大きさなどに悩まされ、地方でもよく行っています。  
(2) 本来、リモートワークできない職業ですが、日々通勤とか、通勤費の負担が重いです。そういう時は、転職がてら、どこか地方のいいところで働いてみたいというのになど思ったりします。

(1) コロナになってからはほぼフルリモートワーク中です。会社へは1〜2か月に1回行くのが少ないですが、1人暮らしで家はずっといれるのも、正業2年以上も続いていることもあり、引っ越しも考えようと思っているところです。  
(2) 仕事をしながらなので、なかなか実行に移していませんが、お試しでいろいろのところに住きながら仕事で稼いでみたいです。

・・・など。

皆さんの今の働き方・暮らし方、やってみたい働き方・暮らし方を教えてください！  
投稿をお待ちしております！

from: **みかさん**  
(1) **現在の働き方・暮らし方を教えてください。**

夫の地元である田舎で子育て中の専業主婦です(^^)幼稚園児と1歳の子どもがいるので、平日の子どものお昼寝中が自分時間♪録画ドラマをみたり、お菓子を食べたり...家にいながら手軽にできることばかりですが、日々の楽しみになっています💡

(2) **やってみたい働き方・暮らし方を教えてください。**

今は夫が激務で休日出勤なんかもあり、なかなか家族みんなで過ごせる時間がないので...もう少し子どもが大きくなったら、私も仕事をしてちょっとでも夫が余裕ある働き方ができればいいなあ...と思います(๑)💡  
週末に子どもと色々遊べるのも小学生まで！という話もよく聞くので  
週末は家族四人でキャンプやお出かけが楽しめる生活が理想です♥

from: 田舎暮らし 2022年05月16日 18時31分40秒

【教えて！】今の働き方・暮らし方と、やってみたい働き方・暮らし方は？



こんにちは！**きっかけ教材所@地方支局**です。

【教えて！】今の働き方・暮らし方と、やってみたい働き方・暮らし方は？

こんにちは！**きっかけ教材所@地方支局**です。

【教えて！】今の働き方・暮らし方と、やってみたい働き方・暮らし方は？

【教えて！】今の働き方・暮らし方と、やってみたい働き方・暮らし方は？

【教えて！】今の働き方・暮らし方と、やってみたい働き方・暮らし方は？

【教えて！】今の働き方・暮らし方と、やってみたい働き方・暮らし方は？

【教えて！】今の働き方・暮らし方と、やってみたい働き方・暮らし方は？

【教えて！】今の働き方・暮らし方と、やってみたい働き方・暮らし方は？

【教えて！】今の働き方・暮らし方と、やってみたい働き方・暮らし方は？

【教えて！】今の働き方・暮らし方と、やってみたい働き方・暮らし方は？

【教えて！】今の働き方・暮らし方と、やってみたい働き方・暮らし方は？

【教えて！】今の働き方・暮らし方と、やってみたい働き方・暮らし方は？

【教えて！】今の働き方・暮らし方と、やってみたい働き方・暮らし方は？

【教えて！】今の働き方・暮らし方と、やってみたい働き方・暮らし方は？

【教えて！】今の働き方・暮らし方と、やってみたい働き方・暮らし方は？

【教えて！】今の働き方・暮らし方と、やってみたい働き方・暮らし方は？

【教えて！】今の働き方・暮らし方と、やってみたい働き方・暮らし方は？

【教えて！】今の働き方・暮らし方と、やってみたい働き方・暮らし方は？

【教えて！】今の働き方・暮らし方と、やってみたい働き方・暮らし方は？

【教えて！】今の働き方・暮らし方と、やってみたい働き方・暮らし方は？

【教えて！】今の働き方・暮らし方と、やってみたい働き方・暮らし方は？

【教えて！】今の働き方・暮らし方と、やってみたい働き方・暮らし方は？

【教えて！】今の働き方・暮らし方と、やってみたい働き方・暮らし方は？

【教えて！】今の働き方・暮らし方と、やってみたい働き方・暮らし方は？

【教えて！】今の働き方・暮らし方と、やってみたい働き方・暮らし方は？

【教えて！】今の働き方・暮らし方と、やってみたい働き方・暮らし方は？

【教えて！】今の働き方・暮らし方と、やってみたい働き方・暮らし方は？

【教えて！】今の働き方・暮らし方と、やってみたい働き方・暮らし方は？

【教えて！】今の働き方・暮らし方と、やってみたい働き方・暮らし方は？

【教えて！】今の働き方・暮らし方と、やってみたい働き方・暮らし方は？

【教えて！】今の働き方・暮らし方と、やってみたい働き方・暮らし方は？

【教えて！】今の働き方・暮らし方と、やってみたい働き方・暮らし方は？

【教えて！】今の働き方・暮らし方と、やってみたい働き方・暮らし方は？

from: **くま組さん**  
これはすごい。早速、気になる拠点に問い合わせしてしまいました。もう少し各拠点のHPが詳しいとありがたいかなあ。個室や2人部屋が何部屋あるとか、宿泊定員何名とか。

from: **草取り名人さん**  
34カ所もあるんですね。山に近い所、海に近い所、北から南といろいろありそうで、選ぶのも楽しそうです。働き方も大きな変わりようで、驚いています。

from: **ぱぴ0618さん**  
とてもいいなと思いました。田舎でのんびりと暮らしたいと思っているのでこういう制度があるととても助かります。ぜひ検討したいです

from: **フントナーレさん**  
興味のある企画ですね〜お試し利用があるというのは利用しやすくていいと思います。

from: **バンテオンさん**  
これはかなり良さそうな感じがします。全国の拠点、どこでもという部分が魅力ですね。東北から沖縄まで幅広いな、と思います。まずは短期のお試しから利用したいですね。

# オンラインイベント実施例

## きっかけコミュニティ×きっかけ食堂 コラボ企画 「東北応援フルコース」

ちょっと世界がひろがるコミュニティ

きっかけ × きっかけ



Supported by 産経新聞

「きっかけ」コミュニティは、東日本大震災から10年を迎えるのを機に、これまでを振り返り、これからの東北に思いを馳せるオンラインイベント「東北応援フルコース」を3月7日に実施しました。

当日はきっかけユーザー内から抽選で選ばれた50名が、Zoomによるオンラインイベントに参加。Zoomに参加できない方は、YouTube Liveの配信をご覧ください。

産経新聞記者やきっかけ食堂代表による座談会や、東北の各種食材の生産者に復興の歩みや食材へのこだわりを聞きながら食材を実際に一緒にいただくコーナーを通じ、ユーザー同士が交流を深めました。



オンラインで行われた東北応援フルコースの様子

ウィズコロナでも復興支援  
オンラインで「きっかけ」  
東北グルメの魅力体感



東北の郷土料理を堪能した「東北応援フルコース」の様子

### 産経ファンコミュニティ交流会

東日本大震災発生から10年、新型コロナウイルスの影響で被災地を訪ねる機会も減少し、被災地支援活動も減少。きっかけユーザーの活用を目的として、産経新聞記者やきっかけ食堂代表による座談会や、東北の各種食材の生産者に復興の歩みや食材へのこだわりを聞きながら食材を実際に一緒にいただくコーナーを通じ、ユーザー同士が交流を深めました。



### イベント終了後アンケートから

#### from:うにんばすさん

東北応援フルコース、お酒とおつまみの相性が抜群でとても美味しかったです。中継を通して、生産者さんの顔が見れて、商品への思いや情熱を知れてとてもためになるイベントでした。また、私の中でも震災を忘れない"きっかけ"として、心に残りました。

#### from:まみこさん

先日は、素敵なイベントに参加させていただきまして、ありがとうございました。東日本大震災から10年が経過し、東北が大変な被害を受けたことを決して風化させてはいけなと改めて思いました。また、今回画面上で商品の生産者の方々とお会いでき、頑張っているお姿にこちらが励まされました。これからも東北の商品を積極的に買わせていただき、私なりに応援していこうとおもます。



2021年3月19日  
産経新聞東京本社掲載



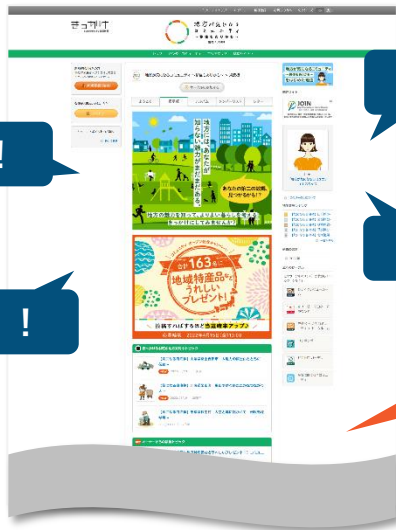
イベントアーカイブ  
視聴QRコード

<https://www.youtube.com/watch?v=EvGKJP8Ds9s>



## コミュニティサイト

コミュニティで、ユーザーに対して、貴市区町村について知っていること、簡単な紹介に対しての率直な意見や感想を募集



ユーザーのリアルな声を知る

## 現地体験

ユーザーのリアルな声をもとに、コミュニティでオンラインイベント、ユーザーの体験イベント、体験取材、ツアーなどコンテンツを企画、募集、実施

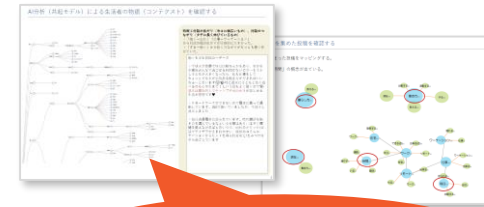


ユーザーの貴市区町村に対する興味・理解促進



## 簡易データ分析

コミュニティ内の発話の簡易分析を通して、「新聞の見出し」になるようなキーワードを発掘。ユーザーと取材班@地方支局とともに貴市区町村の新たな魅力を共創



貴市区町村の魅力を新聞社とユーザーで発掘

## 採録展開

メディアの力で貴市区町村を強かにPR



実施内容を産経新聞グループメディアで紹介

## プロモーション戦略構築

簡易分析の結果は今後の施策の参考に

次につながるヒントがみえる

一連の流れは、再度コミュニティ内に投稿。ユーザーの満足度や、貴市区町村への親しみ、認知度アップにも貢献

## コミュニティで移住体験会参加者募集

本コミュニティにて、ひたちなか市の紹介を兼ねながら、移住体験会を企画・募集。35名の応募から、4名のユーザーを選出



## 採録展開



共創した“見出し”と、移住体験会の採録を織り交ぜ、ひたちなか市をPR。2022年11月4日付産経新聞東京本社版、産経ニュースにて掲載。

## 現地体験

8月19日～22日に、実際にひたちなか市で3泊4日の移住体験会を実施



## 実施報告記事

8月31日産経新聞全国版、産経ニュースにて実施報告記事掲載



## 簡易データ分析

寄せられたコメントを簡易分析。ユーザーと共にひたちなか市の魅力を表す“見出し”を共創



## 参加者の体験レポートをコミュニティにて紹介

9月7日～16日の間に、4名の体験レポートを1本ずつ投稿。ユーザーには、それを読んだ感想やコメントを募集した。それぞれのレポートに81～156件（10月11日時点）のコメントが書き込まれ、計400件以上のコメントが寄せられた

